

建設産業委員会会議録

平成24年11月27日(火)

午後2時30分 開会

○山本半治委員長

ただいまから建設産業委員会を開会します。協議題1、閉会中の調査事項についてを議題とします。県外視察後の意見集約を行います。委員の皆さまからいただいたレポートは、事前に配布をさせていただきまして、その中でレポートに記載できなかったことや、半田市でこういう取り組みをしたらどうかということがありましたら、追加をしてご意見をいただきたいと思います。ご意見を順番にお願いします。

○成田吉毅副委員長

記載のとおりなんですけど、松戸市の空き家に関しては、条例まで作る必要はないんじゃないかなと思いました。それから、館林市の方は、後から聞いたんですけど、民営化の意見が行政側から出て、行政と市場の会社と議会の三位一体が、今回民営化が成功したカギなんだということが、非常に興味深い意見だなと思ったので、半田市もやはり行政側から民営化という話が出てこないのが不思議だなと感じました。

○渡辺昭司委員

提出させていただいたとおりですので、また県内視察とかがあるということだと思しますので、そういったことで最終的な報告ができればなと思います。

○鈴木幸彦委員

私も書かせていただいたとおりで、今さら反省しているんですけど、皆さんのレポートが課題とかうまくまとめてあるんですけど、私は感想文のように書いてしまって、全部目を通させていただいたんですけど、取りまとめるのに御苦労をかけてしまったなと反省しています。これからはもっとしっかりまとめたいと思います。

○中川健一委員

書いてあるとおりですけど、館林市の市場を視察した時に割烹着を着た人がいて、どこから来たのって聞かれて、愛知県の半田市って答えたら、半田市ってどこにあるのって。名古屋の下の方だと言ったら、遠いところから来たねと言われ、半田市にある市場がだめで、市長を後押しして、民営化したいと思ってるんですよって言ったら、そんなこと早くしないとって言われましたので、現場の声として、参考までに。書きにくかったの。

○沢田清委員

松戸市の方は、行政代執行をできると言っているんですけど、難しいということからすると、条例があってもなくても同じようなことが難しい問題にあがっているというのがひとつ。それから、館林市の方は、第3セクターから民営化しても、補助金返還の無いようにすること、これが難しいことだなということがわかって、どういうふうにしていったらいいのかというのがあります。

○新美保博委員

書いてあるとおりですけど、この問題を2つ建設産業委員会で取り組んでいますけど、落とし所がどこに行くのかなと、かえって視察に行ったばかりに不安になったのが正直なところ。この老朽化、空き家対策は、こちらが求めたものとは、若干違っている部分か

など。市場については、答えが出ているのかなど。市長のやる気ひとつかなど。決断ひとつかなどと思っています。はたしてそれが出来るかどうかというのは、これから先のことかなどと思います。もう少し研究、勉強しないといけないのかなどと思っています。

○笠原健次建設部長

空き家の関係のところ、いくつか質問をさせていただいたんですけど、相続人が不在という、一番半田市でも困っている部分を確認のためにあえて聞いてみたんですけど、思っていた通りの回答しか返って来なかった。条例を制定していても、結局は何も手続きを取っていない。質問する前に半田市の例として、平成21年度から平成23年度までで4件の相続人不明の件があることを前もってお話ししたんですけど、当然、松戸市であればもっと多いと思うんですね。その中でもその回答が、そういうことはやっていないと、なおかつ、裁判所の手続き費用を請求するのはどうでしょうということを聞いたんですけど、それは税の滞納だと、税を大きく滞納している人であればというような言い方をされたので、それだったら条例がなくても税の方でやるだけの話であって、そういう部分がありました。

○山本半治委員長

ちょっと私、市場の方で聞いたかったんですけど、補助金の返還という問題を最初に相手方が言われて、当然知多南部卸売市場もあると思うんですけど、その辺のことは、当然当局の方も知っているんですね。

○近藤恭行市民経済部長

その点につきましては私ども十分意識をしております。完全民営化したところで、補助金の返還がおこったところもあるということ聞いていますので、このレポートを読ませていただいて、本当に小さい出資金額で、出資者として残っていたので、おそらく知多南部卸売市場の向かう方向としては、これなのかなと思います。補助金の返還がおこらないような方策を取りながら、完全民営化はなかなか難しいと思いますけど、民営化の方向に向かっていくべきであろうかなと思います。

○新美保博委員

ちょっと確認だけど、館林市は残ってないでしょ。100%残ってなくて、民間にそのまま移行しちゃうと補助金を返還することになるから、一旦は館林市が全部受けとって、言葉は悪いですけど、民間に投げちゃった。だから今の段階では、出資者にはなっていないはず。もう少し調べてみて。今の形態は、それをやろうとしているわけだ。出資比率は別だけど、今半田はそれをやろうとしているわけだから、そうじゃないように勉強してというか、調査するには、そうじゃなかったと思う。一旦アクションは同じようなアクションをするかもしれないけど、館林市が全部受けておいて、それを民間に出した。出資はしてないはずだけどな。

○山本半治委員長

しばらく休憩します。

午後2時38分 休憩

午後2時41分 再開

○山本半治委員長

委員会を再開します。他にございませんが。なければ次に移ります。年明けに県内視察

を実施したいと思います。日程調整をしたいと思います。しばらく休憩します。

午後2時42分 休憩

午後2時43分 再開

○山本半治委員長

委員会を再開します。2月5日火曜日を第1候補、2月4日月曜日を第2候補としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。それでは、協議題2、その他を議題とします。なにかございませんか。ないようですので、私から。実は、1月8日火曜日ですが、県会議員からお声かけいただきまして、実は今、愛知県の港湾関係も災害時の補強をした方がいいという関係で、今愛知県もその予算のことも考えていまして、衣浦港を船を使って、船上視察を予定しているので、県会議員が2人参加されますので、半田市の建設産業委員会もいかがですかというお声掛けをいただきました。確か去年も建設産業委員会で視察に行った記憶がありますけど、去年は武豊の防潮堤辺りまで行きましたけど、今回は衣浦港と亀崎の方にいけるということで、なおかつ半田市のかなり老朽化している堤防の方をしっかりと見てということなので、日程としては、10時に衣浦港務所で説明を30分程度受けます。それから船で1時間半程度見させていただいて、解散と。終わってからは、確か午後から全員協議会があります。できれば全員で、おでかけ委員会という形で行きたいと思うんですが、よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

ありがとうございます。市役所に集まっていたら、一緒に行って帰ってきたいと思えます。9時半集合をお願いします。1月8日火曜日、9時半に集合しておでかけ委員会という形で行いたいと思えますので、よろしくをお願いします。その他何かありましたらお願いします。

【発言する者なし】

ないようですので、以上で建設産業委員会を閉会します。

午後2時47分 閉会